

総合安全保障研究科前期課程第30期学生選抜試験
特別研究員（研究補助・安全保障学）採用試験
筆記試験問題

国際関係論

次の2問に答えよ。

- 問1 今日の世界関係において、パワー移行という現象はどのようなかたちで見られ、またどのような安全保障上の課題を生み出しているか、具体的に論じなさい。
- 問2 最小限抑止をとる核兵器国、あるいは核保有国の核態勢を実例を挙げて論じられたい。

国際政治史

次の2問に答えよ。

- 問1 1919年のパリ講和会議において国際連盟の設立が議題になった際、日本政府は国際連盟規約に人種平等の原則を盛り込むことを要求したが、実現しなかった。この提案で日本は何をめざしたのか。なぜこの提案が却下されたのか。提案の失敗がその後の日本と各国に影響を与えたのか。本件に関与した各国の事情および当時の国際的な思潮に着目して、分析せよ。
- 問2 冷戦期の米ソ関係史について、軍備管理・信頼醸成措置という観点から論じなさい。

経 済 学

次の2問に答えよ。

問1 自由貿易体制の原則とはどのようなものか。また、自由貿易が参加国にもたらす経済的利益は何か。さらに自由貿易の原則に反する政策としては、どのようなものがあり、それはどのようなときに正当化されるか。経済学的に説明しなさい。

問2 開発途上国における経済のグローバル化が、内戦の発生確率に与える影響について、経済学的に論じなさい。

憲 法

次の2問に答えよ。

問1 憲法判断回避の準則について具体的な例を挙げつつ説明しなさい。

問2 日本国憲法65条の「行政権」に関する行政控除説の内容を説明した上で、この説に立った場合に、防衛出動時の武力の行使（自衛隊法88条1項）は、「行政権」とどのような関係に立つかを説明しなさい（なお、憲法9条との関係では、自衛隊の設置及び防衛出動時の武力の行使は禁止されていないことを前提として解答すること）。

国 際 法

次の2問に答えよ。

問1 人権保障に関する国際法上の諸制度について説明しなさい。

問2 国際法上の「対抗措置 (countermeasures)」とは何か。自由に論じなさい。

組 織 管 理 論

次の2問に答えよ。

問1 (PC、インターネット、スマートフォンのような) 情報技術が組織管理をどう変えてきたか、また台頭しつつある生成 AI が今後の組織管理をどう変えるかについて、あなたの考えを述べなさい。

問2 組織学習理論における「シングルループ学習」と「ダブルループ学習」について、長所と短所を対比させながら説明しなさい。さらに、実際の身近な組織でのそれぞれの学習の成功 (または失敗) 事例を取り上げ、具体的かつ詳細な事例分析をしなさい。

行政学

次の2問に答えよ。

問1 戦前の官吏制と比較しつつ、戦後日本の公務員制度について、詳しく説明しなさい。

問2 日本の予算編成過程の概要について説明しなさい。